

「八代家でお月見」

中秋の名月（十五夜）の10月3日に開催した「八代家でお月見」。たくさんのご来場、どうもありがとうございました。

（内海）

第1部は、親子対象の「お月見だんごを作ろう」。たくさんのお小学生とそのご家族が参加してくれました。

団子作りは、米粉とお湯をあわせて捏ねて、団子の種を作るところからスタートしました。それを八代家にあるカマドで茹で上げて、搗いたものを小さくちぎり、子ども達が丸めていきます。ちょっと熱いけれど、みんな頑張りました。

できあがった団子を三方に載せ、ススキと秋の草花を生け、籠には里芋・さつまいも・栗を入れ、お月見の飾りを八代家の縁側に作りました。十五夜は、里芋などの秋の収穫物を飾るので、別名「芋名月」とも呼ばれます。子ども達も、できたての団子を、きなこをまぶしたものと、しょうゆをつけて囲炉裏の火で焼いたものの2種類の味付けで、早速いただきました。

第2部は、「お月見コンサート」。篠笛と朗読のコンサートを、たくさんの方にお楽しみいただきました。篠笛奏者は、井出聖子さんと兼平和明さん。朗読者は、柴山裕子さんと湯浅尚弥さん。篠笛の演奏曲も朗読作品も、「月」にまつわる作品を多く選んでいただきました。

コンサートは、「竹の踊り」という篠笛の曲の演奏で始まりました。篠笛の音と、八代家住宅の雰囲気美しく溶けあい、素敵なハーモニーを聴かせて下さいました。プログラム終盤の「月の砂漠」はお客様も一緒に歌ったのですが、母屋いっばいに、篠笛の音と歌声が響きわたりました。

朗読は、二つの小品の他に、お二人が交代して樋口一葉の『十三夜』を読みました。お客様は、お二人の朗読に引き込まれ、物語の世界に浸っていらっしやいました。

かやぶんかわら版42号にも書きましたが、「十五夜」と違い、日本独自の風習として「十三夜」というものがあります。「十五夜」の月だけを見ることを「片見月」と呼び、昔から嫌がられ、必ず旧暦9月13日の「十三夜」の月も見ました。「十五夜」の「芋名月」に対して、「十三夜」には栗や豆をお供えすることが多いため、「栗名月」や「豆名月」と呼ばれます。

曇り空だったので、月を見ることは出来ないかと思っていたのですが、コンサート終演後、空を見上げるときれいな十五夜の月が出ていました。

八代家住宅でのお月見、皆さんに楽しんでいただけたようで、良かったです。



かやぶんミニ★ニュース 10月18日(日)こども神楽奉納



今年も、菫崎小田川の柳原神社(金比羅さん)の秋季例大祭で、こども神楽を奉納させていただきました。柳原神社の氏子さん方には、3年連続で呼んでいただいています。



二人剣の舞



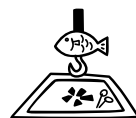
須佐男命の舞

今年は、小学生と中学生の女の子ペアによる「二人剣の舞」と、中学生の男の子による「須佐男命の舞」を奉納させていただきました。「須佐男命の舞」を舞った男の子は、昨年からの舞を練習していますが、面をつけて奉納するのはこの日が初めて。加えて、初めての神楽殿・初めて生で合わせる「須佐男命の舞」の楽、と初めてづくしでしたが、堂々と舞い上げることができました。



10月31日(土)から、今年度の「こども神楽教室」が始まりました。来年春の発表会・各神社の春季例大祭を目指して、小中学生の子ども達が頑張って練習をしていきます。参加者もまだ募集していますので、興味ある子は、ぜひかやぶんまで連絡してくださいね!

見るだけじゃもったいない!
重要文化財「八代家住宅」



「八代家で冬支度」

平成21年12月5日(土)

場所：八代家住宅

内容：第1部 昔の大掃除体験

午前10時～11時半

(親子対象・先着10組・要申込み)

参加費：100円

手ぬぐいをかぶって、畳にお茶がらをまいたり、糠袋で大黒柱を磨いたりしよう。大掃除が終わったら、カマドの神様におちをおそえするよ。

カマド料理(炊きたての新米・豚汁)のおふるまい

午前11時半～午後1時

第1部もしくは第2部にご参加の方はどなたでも!

※無くなり次第、終了いたします。

第2部 幻燈上映会

午後1時～2時

(先着50名・要申込み)

入場料：100円

大掃除できれいになったお座敷で、懐かしい幻燈を観ます。上映作品は、当日までのお楽しみ。

お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL/FAX:0551-25-2019

＝会員募集＝

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金：1000円 年会費：1000円

＝編集後記＝

第2回目の八代家活用イベント、「八代家でお月見」が行われました。美味しいお団子に美しい演奏、そして見事な十五夜の月を楽しんでいただけたでしょうか。第3回目、「八代家で冬支度」もどうぞお楽しみに。

今年もこども神楽教室がスタートしました。何年も続けているベテランさん達は、新たな舞に挑戦していきます! 新たなご参加も、もちろんお待ちしております。どうかかやぶんまでご連絡下さい。

かやぶんかわら版 第55号

平成21年10月31日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>

E-mailアドレス info@kaya-net.jp